

事務事業名		通学路安全対策事業【24新規】			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	24	終了	35
課等名		学校教育課		係等名	学務係									
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり										
		施策	42	交通安全の推進										
目的	対象(誰・何を)	学校の通学路			対象指標	指標名及び単位				24年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	安全に歩行できる				通学路危険箇所:箇所				92				
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故の死傷者数 人身事故の発生件数												
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	道路改修・安全施設整備等進捗率:%(対策済箇所数/対策予定箇所:92箇所)×100			0	21	70	100						
	定性目標													
事業概要	<p>・飯田国道事務所、飯田建設事務所、飯田警察署、市の建設部、危機管理・交通安全対策室・教育委員会で「飯田市通学路安全検討委員会」を設置。学校・PTA、まちづくり委員会等関係者とともに、危険箇所の合同点検を行った結果を踏まえ「飯田市通学路安全対策アクションプログラム」を策定。市道に係わる改良、交通・防犯などの安全施設等の設置などの対策が必要と認められた箇所について整備を行う。</p> <p>・車の運転者に対しては警察による交通規制・安全指導、児童等に対しては学校・PTA・まちづくり委員会による街頭指導、パトロール、安全教育などのソフト対策を併せて実施する。</p> <p>【建設部・危機管理・交通安全対策室・教育委員会事務局による共同事業】</p>													
	事業内容					名称				活動指標				
24年度事業内容	1 飯田国道事務所、飯田建設事務所、飯田警察署、市の建設部、危機管理・交通安全対策室・教育委員会で「飯田市通学路安全検討委員会」を設置し、通学路危険箇所の合同点検及び「通学路安全対策アクションプログラム」の策定を実施					1 検討会議の開催回数				1 4回				
	2 小学校1年生への防犯ブザー配布					2 配布数				2 942個				
	3 学校での交通安全・防犯教室の実施					3 交通安全・防犯教室実施学校数				3 28校				
	4 街頭指導用蛍光ベスト、巡視車両用ステッカーの学校配布					4(1)蛍光ベスト配布数				4(1) 710枚				
	5 道路・歩道・交差点等の整備					(2)車両用ステッカー配布数				(2) 490枚				
	6 水路、側溝の有蓋化					5 実施箇所数				5 1カ所				
	7 防護柵の設置					6 実施箇所数				6 1カ所				
	8 路面表示の設置					7 実施箇所数				7 2カ所				
	9 警戒標識、看板の設置					8 実施箇所数				8 9カ所				
	10 カーブミラーの設置					9 実施箇所数				9 1カ所				
						10 実施箇所数				10 5カ所				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		0	33,450	8,250	181,971	社会資本整備総合交付金事業(活力創出基盤整備)(国55%) (地)公共事業等債(充当率90%) 24→25繰越明許 25,200千円								
国庫支出金			13,750		93,500									
県支出金														
起債					48,600									
その他														
一般財源			19,700	8,250	39,871									
人件費計(千円)②		0		715										
正規職員所要時間				200										
臨時職員所要時間														
総事業費①+②		0	33,450	8,965	181,971									
事業内容・目標達成状況の振り返り	国、県、市等により通学路安全検討委員会を立ち上げ、通学路危険箇所合同点検を実施。これに基づき、飯田市通学路安全対策アクションプログラムを策定し、順次安全対策を実施した。													
改革改善の考え方	①問題点	安全対策に係る予算の捻出。												
	②改革提案	国庫補助事業を導入し、早期に危険箇所の解消を行う。												